

## 主要施策に関する実施計画の見方

基本目標	4	市民参加による協働のまちづくり
①基本計画	35	ほくと・魅力の向上
主要施策	5	さらなる魅力の創造と活用

		内 容	決算額
②事業実績	令和4年度	ふるさと納税制度の活用	69,577
		ポータルサイトを活用した寄附金の受入れ、特産品等の返礼、PR活動等 寄附件数 9,564件（対前年比140.5%）、寄附金額 139,874千円（対前年比138.2%）	単独事業
		SDGsの普及啓蒙	0
		SDGsセミナー未実施、未参加 広報ほくとへ啓発記事の掲載、ホームページへの掲載	単独事業
計			69,577
③成果・課題	令和4年度	<p>【ふるさと納税】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと納税制度による寄附金に対し、市の特産品等を返礼したことで、財源の確保と特産品等のPRが図られている。</li> <li>返礼品の充実やPR活動により寄附件数 9,564件（対前年比140.5%）、寄附金額139,874千円（対前年比138.2%）と高い水準で推移し、寄付金額目標値の140,000千円をほぼ達成した。</li> </ul> <p>【SDGsの普及啓蒙】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの影響によりセミナーの実施、参加ができない状態が続いている。</li> </ul>	④ A

### 事業の改善点及び方向性

⑤	【ふるさと納税制度の活用】	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力的な返礼品の充実（ラインナップの充実を図るとともに、既存返礼品の見せ方の工夫で魅力向上に取り組む）</li> <li>新たな返礼品の検討（市内の農業高校や水産高校で生産している農産物や水産加工品の他、返礼品提供業の新たな発掘に努める）</li> <li>ポータルサイト数の増加の検討（たくさんの人の目に触れる機会の創出）</li> </ul>
	【SDGsの普及啓蒙】	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報やホームページでの情報発信を継続するとともに、SDGs宣言推進事業を行うことで、北斗市内のSDGs普及を拡大させる。</li> </ul>

⑥	施策の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市のさらなる魅力を引き出し、様々な施策の展開に活用し、新たな北斗市を創生する。</li> <li>ふるさと納税への関心の高まりや寄附者のニーズを捉えると共に新規ふるさと納税ポータルサイトへの登録等促進に向けた取組みを行う。</li> <li>SDGsの理念を基本方針としたまちづくりを推進し、SDGs宣言推進事業により更なる普及に努める。</li> </ul>			
	関連施策				
令和5年度実施計画	3カ年計画	内 容	令和5年度 予算額	令和6年度 方向性	令和7年度 方向性
		ふるさと納税制度の活用	90,000	拡充	拡充
		ふるさと納税制度による寄附金に対し、市の特産品等を返礼品として贈ることで、財源の確保と特産品等のPRを図る。	単独事業		
		SDGsの普及啓蒙	160	維持	維持
		SDGsに取り組む事業者等を募集しホームページ・広報等で広く周知し、市内事業者や団体等におけるSDGsに関する取組を推進する。	単独事業		
計		90,160			
補足					

## 主要施策に関する実施計画の見方

---

### ①体系

「基本目標」は、基本構想で描いた将来像の実現に向けて、総合的かつ計画的にまちづくりを進めていくための基本的な方向性を示しています。

「基本計画」は、各分野の現状と課題を整理し、基本目標達成に向けた主要施策を示しています。

「主要施策」は、基本計画を総合的に推進していくため、その構成要素となる主要施策を施策の項目として示しています。

### ②事業実績

令和4年度における事業実績と決算額（千円単位）について記載しています。

内容には、どのような事業を行ったのか、数値などを用いて、具体的に記載しています。

※新型コロナウイルス感染症に関連する事業のうち主要施策の推進に一定の効果が認められる単年度事業を【新型コロナウイルス緊急対策事業】として記載しています。

### ③成果・課題

「成果・課題」には、令和4年度の事業実績に基づき、主要施策に関する成果と課題について、要点を整理のうえ記載しています。

### ④評価

「評価」には、事業実績、成果・課題 を基に、A～Dまでの評価を記載しています。

A：十分成果があった

B：一定の成果があった（見直し不要）

C：一定の成果があった（一部見直し必要）

D：成果が得られなかった（全事業見直し必要）

※評価にあたっては、新型コロナウイルス感染症による影響は考慮していません。

### ⑤事業の改善点及び方向性

「事業の改善点及び方向性」には、「成果・課題」及び「評価」に基づき、令和4年度掲載事業についての改善点を記載するとともに、令和5年度以降に新たに掲載する事業について記載しています。

### ⑥施策の概要

令和4年度の主要施策に関する成果・課題を踏まえ、計画期間である令和5年度から令和7年度の「施策の概要」について記載しています。

「関連施策」は、関連する他の基本計画の主要施策を示しています。

例：「1-3」 → 「基本計画1」の「主要施策3」

## ⑦令和5年度～令和7年度の3カ年計画

令和4年度の主要施策に関する成果・課題を踏まえ、計画期間である令和5年度から令和7年度の「事業内容」について記載しています。

また、「令和5年度予算額」は、令和5年第3回定例会で議決された補正予算までの額を千円単位で記載しています。

「方向性」は、令和5年度以降の事業に対する今後の方向性を記載しています。

なお、新規の事業には、事業名の横へ<<新規>>、関連する事業があり再掲している場合には、事業名の横へ【再掲】と表示しています。

「補足」については、事業の実施時期や内容についての補足、新型コロナウイルスの影響などについて記載しています。